

令和5年度 決算審査報告

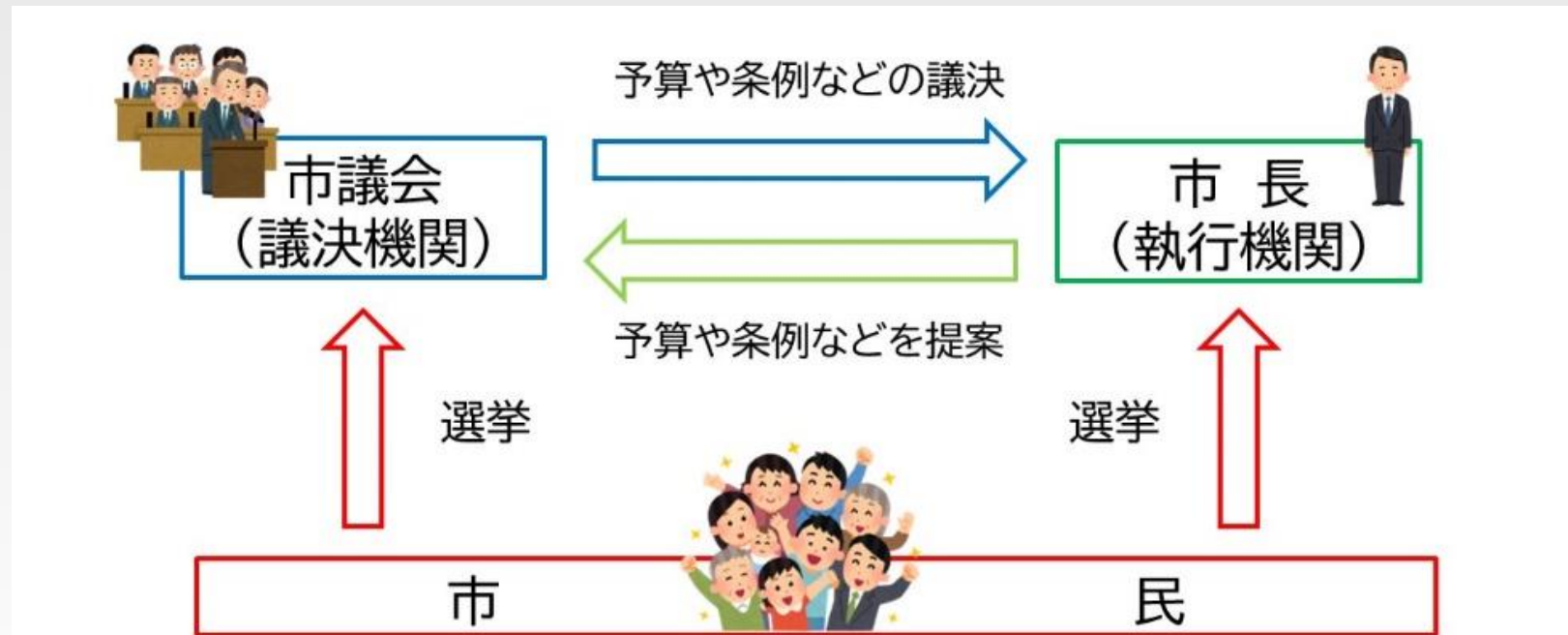
令和6年度 牧之原市議会 議会報告会



○市議会の仕組み

市長も議員も、直接住民から選ばれ、それぞれが住民の民意を代表する仕組みとなっている。

これを「**二元代表制**」といい、ともに住民を代表する市長と議会が相互の抑制と均衡によって、緊張感を保ちつつ対峙している。



○各会計における決算状況

	歳入額	歳出額
一 般 会 計	228億3381万6732円	218億4960万837円
国民健康保険特別会計	51億3515万295円	48億8835万7326円
後期高齢者医療特別会計	5億8495万7150円	5億8280万8050円
介護保険特別会計	45億1549万1835円	43億6111万1529円
土地取得特別会計	7750万8675円	5893万2625円
農業集落排水事業特別会計	1305万5277円	947万4302円
水 道 事 業 会 計	収益的 9億9020万3078円 資本的 1億290万200円	収益的 9億7391万7442円 資本的 3億7116万9643円

本会議最終日に、令和5年度を含む3か年に及ぶ物品購入に関する契約事務の不手際（議会の議決を経ていなかった）が判明したため、急遽追認議案の提出を求めました。
そのため、当日の経過も踏まえ、一般会計の決算については「賛成多数」での認定となりました。

決算連合審査会で
実際に行われた
質疑応答を紹介
します！



○財政調整基金繰入金 0円(基金からの繰り入れなし)



議員

当初予算では13億円が計上され、補正後の最終予算は4億9,066万円となっていたが、最終的に繰り入れを回避できた要因は何か。

税收や譲与税、交付金が当初予算で見込んでいたより多く収入されたことにより、基金の繰り入れを回避できた。歳出の不用額も発生しているが、大きくは歳入が伸びたことが要因である。



市

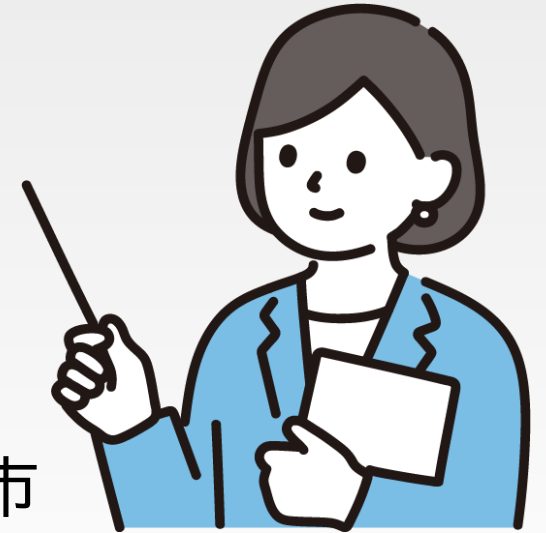
○基幹システム標準化・共通化推進事業 8,778,000円



議員

この事業の具体的な内容は。また、この費用はランニングコストなのか。

今後予定されている、自治体で使用しているシステムの標準化に向け、現在の基幹システムと標準化後のシステムの差異を分析し、業務内容の見直しを行うもの。この費用については令和5年度限りの支出である。



市

○地域日本語教室運営業務委託料 956,259円



議員

「はじめての日本語教室」の活動内容について伺う。また、今後どのような外国人住民への取り組みを考えているか。

日本語教室では、基礎的な日本語と生活に必要な知識を教えている。今後も、防災研修等を行い、外国籍住民が安心して暮らせる環境づくりを行っていく。



市

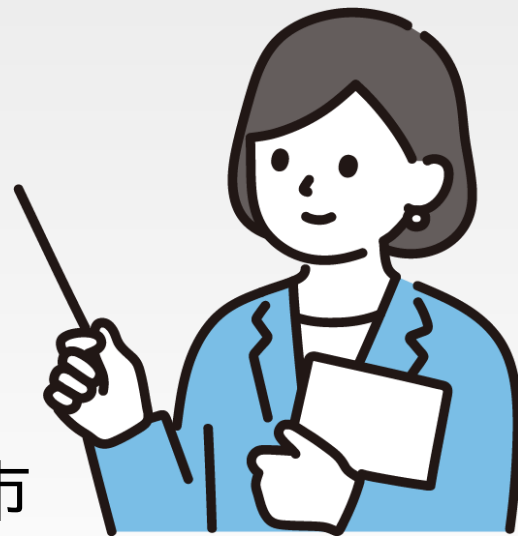
○ホストタウン推進事業費 8,593,514円



議員

ホストタウン推進事業に県助成金と企業版ふるさと納税を充当しているとのことだが、一般財源からの支出はどの程度か。

全体額約859万円のうち、県から97万円の助成があり、企業版ふるさと納税から300万円を充当しているため、一般財源からの支出は実質約462万円である。



市

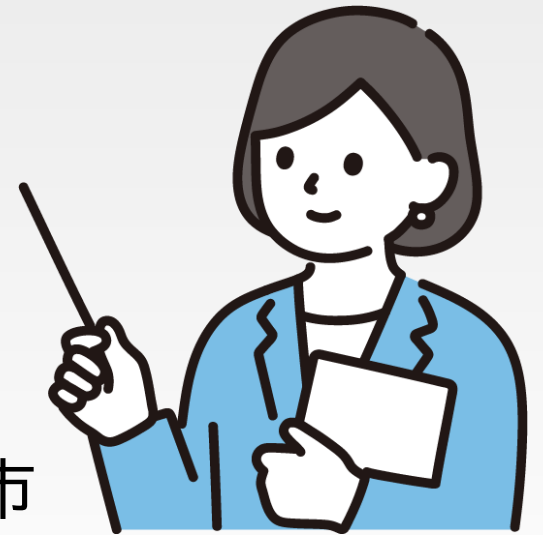
○母子保健衛生事業費 49,227,425円



議員

思春期講座・思春期検討会でプレコンセプションケアについての学びを行っているが、参加者の感想はどうだったか。

中学生からは「正しい性教育や思春期教育を知ることができすごく良かった」「自分もそのような時期が来たらパートナーを大切にしたい」との感想をいただいた。先生方からは「とても大事な事業である」との評価をいただいた。



市

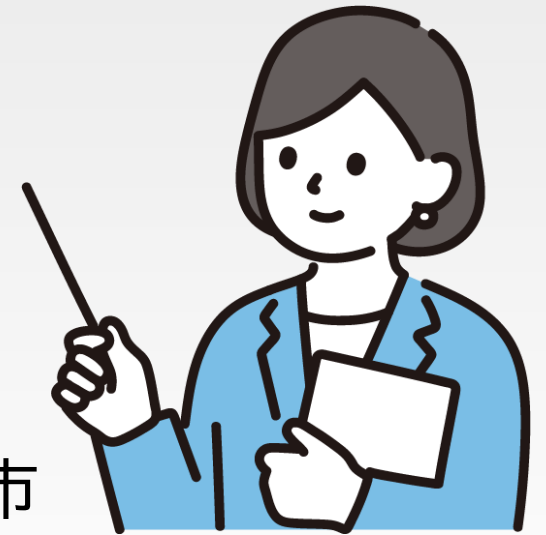
○スタートアップ支援業務委託料 3,920,400円



議員

第2回牧之原市チャレンジビジネスコンテスト（まきチャレ2023）に参加し、今年度市内で操業を開始する予定となっている7社の詳細と、第1回に参加して市内で操業を開始している事業者の詳細を伺う。

第2回で大賞を受賞した事業者は最近市内で登記を行っている。また別の事業者についても法人の立ち上げに向けて動いているところである。第1回で大賞を受賞した事業者については、スペインにおける事業の状況により体制が整わないということで遅れている状況である。



市

○まきのはら活性化センター運営負担金 34,551,000円



議員

令和3年度から約1,200万円の増額となっているが、これまでと異なる取り組みや行事があったのか。

令和5年度はさがら草競馬などの従来どおりのイベントに加え、旅行会社や関係団体と連携し中国から5団体の受け入れを実施した。また、誘客キャンペーンなどの事業に対し、人手が足りなかったことも負担金の増額の要因となっている。



市

○海岸清掃等業務委託料 11,072,500円



議員

この委託料の中に海水浴場の駐車場料金の徴収業務に係る費用も入っているとのことだが、その金額は。

駐車場料金の徴収に係る委託費用は470万円で、内訳としては、静波海水浴場が270万円、さがらサンビーチが200万円となっている。



市

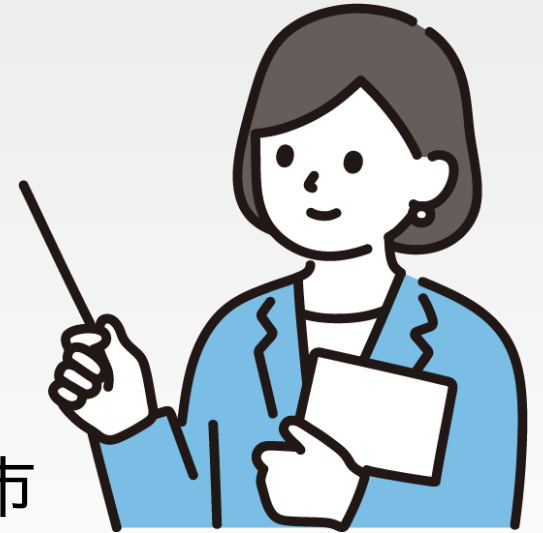
○市道舗装補修業務委託料 24,000,000円



議員

道路パトロールとLINEの市民レポートによる情報で補修業務に当たっているとのことだが、それぞれの程度の件数があったのか。

道路パトロールは職員が月に2回程度行っているが、その際に見つけたものは随時対処しているため件数は数えていない。市民レポートは97件の通報があり、年間の舗装補修実施件数は473件となっている。



市

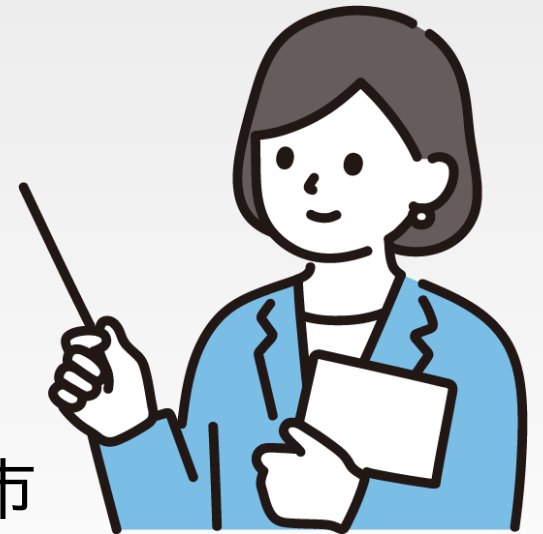
○感震ブレーカー等設置事業費補助金 222,000円



議員

令和5年度は7件とのことだが、設置についてはある程度落ち着いたと捉えているのか。また、補助額の詳細は。

能登半島地震の影響もあり、多くの問い合わせを頂いており、伸びている状況である。補助額については、新築の場合は一律1万円、新たに設置する場合は購入費と設置費の3分の2（上限5万円）の補助となっている。



市

ご清聴いただき
誠にありがとうございました

